

発行日

2017. 1. 1

第262号

札幌白石健康友の会

友の会 ニュース

発行所

札幌白石健康友の会
札幌市白石区菊水4条1丁目
電話 820-1263
発行責任者 長谷 武雄
会員数 (12/15) 21,352名

これらの運動と取り組みに携わっていただいた方や参加していただいた皆様から「ありがとうございます」のお礼を申し上げます。とりわけ、昨年十月と十一月の二ヶ月間にわたって行われた「友の会活動拡大強化月間」では、友の会員への訪問活動にたくさんの友の会新聞の手配りをしてくださっている方の参加をいただき、本当にありがとうございます。この訪問の中で、「年金暮

友の会会員の皆さん、明けましておめでとうございます。わたくしたち「友の会」は、昨年も『健康で安心して住み続けられるまちづくり』の運動に取り組んできました。仲間とみんなで健康づくり、友の会に入会して健診を受けようという会員拡大、仲間が集まって学ぶ健康相談会・医療講演、民医連と全国の仲間をつなぎ、面白くするためになる雑誌「いつでも元気」の普及、ふまねっと教室やカラオケ、手編み、絵手紙などのサークル活動も行われてきました。また、引きこもりをなくそうと高齢者のお食事会も行われてきました。

札幌白石健康友の会
会長 長谷 武雄

職員・社員の皆さんと共同の輪をさらに広げ、
『安心して住み続けられるまちづくり』の実現に
今年もがんばりましょう！

しで生活費が足りない」「子供の養育費まで節約しなければならぬのが辛い」、また「病院へ行くのようになるべく我慢している」「孤独死が心配」など、生活苦や健康に対する不安などが多くあることがわかりました。その一方で安倍自公政権は一昨年の安保法制という名の戦争法の強行採決に続き、昨年の国会でも多くの民意を無視してTPP承認、関連法案、年金カット法案、カジノ解禁推進法案の強行採決の連発で、私達国民の暮らしを一層苦しめる暴走政治を続けてきました。

友の会は色々な考えや意見をお持ちの方がいると思いますし、思想信条の自由、政党支持も自由ですが、この安倍暴走政権だけは許すことはできないと思います。これまでも、色々な取り組みや署名活動に取り組んできましたが、今年もより一層運動を進めて行くことが必要です。どうか友の会活動にご参加、ご協力をお願い致します。そのためにも、仲間作りの友の会員拡大にも大いに取り組んでいただけますようお願いいたします。年頭のご挨拶にかえさせて頂きま

友の会員の皆さま
新年明けまして
おめでとうございます
今年もよろしく
お願い申し上げます



- 札幌白石健康友の会に関連する
院所・事業所、社員支部から
新年のご挨拶が寄せられていますので
ご紹介いたします
- 勤医協札幌病院 院長 尾形 和泰 様
 - 勤医協菊水こども診療所 所長 岡田 靖 様
 - 勤医協札幌歯科診療所 所長 笠井 信行 様
 - 北海道保健企画菊水ひまわり薬局 薬局長 野村 充代 様
 - 勤医協菊水在宅総合センター センター長 鹿野 憲 様
 - 勤医協北白石在宅総合センター センター長 田中 裕司 様
 - 勤医協菊水社員支部 支部長 南里 保子 様

1月の「医療講演会」

予約は不要です。どなたでも参加できます。
お友達とお誘いのうえお越し下さい。
日時 1月26日(木) 14:00~15:00
テーマ「メタボリックシンドロームって
どうして怖いの？」
～冬の健康管理について～
講師 広島 大樹 医師(札幌病院内科)
会場 菊水ビル4階会議室(札幌病院の裏)
参加費 無料

友の会・社員・職員

◆お友達を誘って
参加しましょう

2017年 合同新年会

日時 1月29日(日)12:00~ (開場11:30)
会場 札幌フローラ(白石区菊水3条5丁目)
参加費 2,800円
お問い合わせ・お申し込み/
札幌白石健康友の会事務局 ☎820-1263



2016年「友の会活動拡大強化月間」 地域訪問は1,513軒、608名と対話

一課題で目標達成

二ヶ月半に及ぶ『月間』が十一月三〇日に終了しました。地域への訪問、ロビー行動、会員拡大等に参加された友の会員と職員の皆様、大変御苦勞さまでした。

取り組みでは、「いつでも元気」の読者拡大と健康相談会の開催が目標を達成しました。

地域訪問では六五〇名の方と対話し三三七名の方がアンケートに協力していただきました。訪問では、八五歳で独り住まいの女性が「今後自分に何かあったら不安なんです」と話されていたため、菊水在宅総合センターに繋ぐことが

できました。また、二人の子どもを育てている母子家庭のお宅では「生活保護費が引き下げられ、食事などの生活費を切り詰めている。子供の部活に關わるお金を節約するのがつらい」など経済的に困難な話や将来への不安が多く聞かれました。今年手配りをしていている会員さんと職員と一緒に友の会員の宅を訪問しました。参加した職員から「地域の友の会員さんと一緒だったのが良かった」との感想が多くありました。経済的理由で病院にかからない事がないよう、困った時は病院や友の会に相談して下さい。皆さんのまわりに気になる方がいましたら、ぜひご相談ください。

月間到達表

	全体目標	到達	友の会目標	到達
地域訪問	1,800軒	1,513軒	800軒	960軒
会員拡大	326人	187人	70人	59人
いつでも元気	39部	39部	10部	24部
健康相談会	20回	22回		
健康チェック	5回	4回		

友の会拡大強化月間で 『無料低額診療』の利用者宅を訪問して

ひまわり薬局では「月間」の取り組みの中で、無料低額診療を利用している患者さんのお宅を訪問しお話しを聞くことができましたのでご紹介いたします。

夫と二人暮らしの女性宅へ訪問しました。夫は介護が必要な状況でデイケアに週2回通っています。デイケアに通うようになり、膝の痛みが軽くなり歩行も安定して行えるようになりました。これからもデイケアを続けていきたいと考えているが、ひと月13,000円ぐらいの利用料を払うため、年金の中から食費や暖房費（ガスストーブ）を気にしながら生活している。こういう状況ではあるが、なるべく生活保護は受けたくないという頑張りたいたと話されていました。無料低額診療を利用する前は受診を我慢していた時期があり、10日間ほど薬を飲まなかったら血糖値が300以上になったことがありました。勤医協に行ったら、先生から「お金のことは気にしないで良いから病院に来なさい」と言われ、命を救われた思いだった。その後、病院にあるポスターで『無料低額診療』のことを知った。

今では、安心して病院にも薬局にも行くことが出来るので、本当に助かっていると話されていました。保険薬局にも無料低額診療を実現するためにぜひ協力したいと署名をしていただきました。

菊水ひまわり薬局
事務員 羽野 拓真

『無料低額診療』は、経済的な理由により医療費の支払いが困難な方に、自己負担額の全額または一部を減額する制度です。国は薬局での薬代について、無料低額診療制度の利用を認めていません。

『国保料の引き下げを！』 札幌市との交渉に参加して！

世話人 長谷 晴美

十二月十三日、「札幌市の高すぎる国保料を引き下げる会」が札幌市と交渉を行いました。山田完自会長（弁護士）をはじめ市内の関係団体や地域から100名が参加、白石健康友の会から沖田事務局次長（職員）と長谷の2名が参加しました。札幌市側から担当課長など9人が出席しました。交渉では参加者から制度への不満や区役所窓口の酷い対応等、多くの発言がありました。

その一部を紹介します。

- ・「保険料を完納しなければ相談に応じないとか資格証明書になる」等、一年以上も窓口に行き相談しているにもかかわらず、親身に対応しない。
- ・やりくりして毎月二万円の保険料を支払っているにもかかわらず、この金額では保険料として足りていないので、全く払っていない人と同じではないかと担当窓口の職員に言われた。
- ・保険料を一年以内に完納しなければ、減免の手続きはできない。と相談に乗ってくれない。
- ・知り合いが保険料の支払いのことで白石区役所へ相談に行ったときに、生命保険を解約してでも払えと言われたそうです。本人は解約して払いました。

まだまだ、信じる事ができないような事案がたくさんあります。市側は実態を調査すると言っていました。あまり真剣なところが見えて来ないと感じました。高すぎる国保料を引き下げて払い易くするために、手立てを尽くすことに対して、市側では「加入者の負担に配慮して一般会計から独自の繰入を行い、医療分及び支援金の一世帯当たりの平均保険料を据え置くことにより、保険料を支払い易くするために努めてきている」とのことでしたが、**実態は各区役所の窓口対応が大変酷いと思いました。**これからも市との話し合いや交渉等、何度か重ねても市でも払うことができない人たちのために、できることをやって行かなければと思います。

サークル活動

カラオケサークル

*一月は休みです

菊水上町カラオケを楽しむ会

*一月は休みです

絵手紙サークル

*一月は休みです

手編みサークル

一月 十七日(火)午前10時00分
菊水ビル四階(小)

高齢者の食事会

一月 十三日(金)菊水ビル四階

一月 二十四日(火)3の1集会所

午前十一時から 三〇〇円

*初めてのの方は、準備する食数の関係がありますので、事前にご連絡ください。

※ふまねっと教室の申込みは友の会事務局へ

ふまねっと教室

一月 二十三日(月)午後一時三十分
菊水ビル三階会議室

東札幌 ふまねっと教室

一月 三〇日(月)午後二時
東札幌会館一階会議室

東札幌UR団地 ふまねっと教室

一月 二八日(土)午後二時
東札幌UR団地集会所

MIN-IREN

1ヶ月 380円
郵送料 80円

「いつでも元気」1月号

～あなたと民医連をつなぐ月刊誌～

特集 人権と社会保障

- * 貧困の拡大と政府の社会保障解体路線
- * 人権を守る友の会活動

健康教室 胸やけを感じたら

食と健康 我が家のお雑煮

他にも、興味ある特集がもりだくさん
写真も多く、大変わかりやすい内容です

お問合わせ・お申込み 820-1263